

クラスだより  
こりす組  
5月号

さわやかな風と、ぽかぽかあたたかい日差しの心地よい季節に、今年度のこりす組がスタートしました。  
4人のお友だちが会い、集い、日に日に名前を呼び合い、笑い合う姿も増えています。  
改めまして担任を務めます、梶原紀子（かじわらのりこ）です。  
補助には小倉佳代子（おぐらかよこ）保育教諭が入ります。  
どうぞよろしくお願いたします。  
ご心配事やご相談などありましたら、いつでもお声掛けください。



## ☆おへやのようす☆

目をキラキラ輝かせて、さまざまなおもちゃとの出会いを楽しんでいます。お医者さんごっこ、ままごとが人気です。「どこがいたいですか？おくすりいりますか？」とお医者さんになりきったり、「ご飯できたよ〜ケチャップかけとくね！」と嬉しそうにごちそうを運んできてくれています。それぞれが自分の気になる遊びに夢中になりながらも、お友だちの遊びも気になり、時には同じおもちゃを使いたくて取り合いになったり、大きな声を出してお気に入りのもの

を守ろうとする姿もあります。それもお友だちがいるからこそこの経験。自分の思いを表現したり、どうしようかと考えたり、その過程を大切に、見守っていきたく思います。

給食では、まだまだ苦手なものもありますが、お友だちが食べている姿を見て食べてみたり、「いいにおいがするー！」「さわってみる！」と、それぞれのペースで食べ物との出会いを重ねています。無理に食べるのではなく、『食べることは楽しい』と感じられる時間になるようずしています。



## ☆おそとあそび☆

お天気の良い日は毎日お外遊びもしています。はだしでお砂場に行きどろんこの感触遊び。じゃぶじゃぶ池も始めたので、お水遊びもダイナミックになっていきそうです☆  
いちご狩りに行き、土に触れ、種の観察をし、こりす組のプランターにも、綿・朝顔・千日紅の種まきをしました。さっそく芽が出て驚きの声をあげ、「う〜ん、、、パカッ🌱」と手で芽の真似を繰り返して楽しんでいました。

また保育園のお友だちに卵からかえったカマキリを見せてもらい森に逃がしたのですが、次の日も「カマキリさ〜ん！どこにいるのー！」と探す子どもたち。見つからないと「電車に乗ってお家帰ったんかなあ」など口々にお話しています。豊かな感性に心があたります◎



わあ！  
あしあとだ!!

## ☆れいはい☆

毎日のお祈りを通して子どもたちは「目には見えないけれど大切なもの」にふれています。祈る大人の姿を不思議そうにうかがっていたり、真似をして目をぎゅっとし、手をあわせてたり、祈りの言葉に声を重ねてみたり、神さまがいつもそばにいて守ってくださいという安心の中でひとりひとりが今のありのままの姿を表してくれています。

『平和を祈る日』には初めてみんなで手をつなぎ一つの輪になり「♪ひとりの小さな手」を讃えました。自然と顔を見合いリズムに合わせて手をふり、お友だちの存在を喜び合う時となりました。



### 今月の讃美歌・歌

♪ことりたちは  
♪おはながわらった

### クラスの取り組み

- \* 保育者や友だちに親しみながら、安心して生活する
- \* 生活の流れを知り、園生活に慣れる
- \* 好きな遊びを見つける

